

YACかわら版425

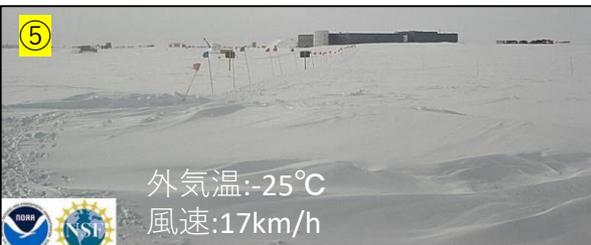
2024年1月1日

2024年元旦

あけましておめでとうございます。
2024年元旦8:00頃の南極の風景です。

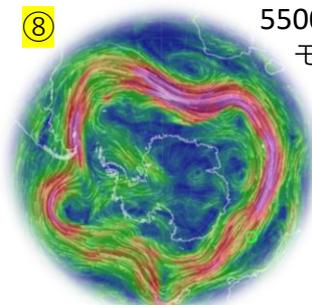


<https://www.usap.gov/videoclipsandmaps/palwebcam.cfm>



<https://gml.noaa.gov/obop/spo/livecamera.html>

元旦8:00の南極上空
5500m上空の風
モデルです



©earth.nullschool.net

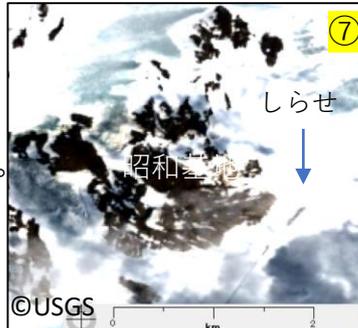


<https://www.antarcticanz.gov.nz/scott-base/webcams-weather>

各国の南極観測基地7か所の
ライブカメラの映像です。
昭和基地の気象関係データ
はありませんが、南極大陸
各地のデータから、どんな
ことを考えましたか。

夜間のところはないよう
ですね！！

南極点のラブカメラの映
像がパソコン上で確かめら
れるのですね。
どんなことを考えま
すか。



⑦は日本時間12月31
日15:11のランド
サット8データです。
「しらせ」の船影が
確認できます。



https://www.env.go.jp/nature/nankyoku/kankyohogo/nankyoku_kids/donnatokor/o/dokonokuni/kichi.html

* 各国の基地と位置加筆



<https://www.nipr.ac.jp/antarctic/jarestations/>



https://www.antarctica.gov.au.translate.goog/antarctic-operations/webcams/mawson/?x_tr_sl=en&x_tr_tl=ja&x_tr_hl=ja&x_tr_pto=sc



<https://www.antarctica.gov.au/antarctic-operations/webcams/casey/>



<https://www.usap.gov/videoclipsandmaps/mcmwebcam.cfm>

<参考> 南極大陸遊覧飛行

大晦日の前ページの南極大陸資料の準備中に、「flightradar24.com」に接続したら驚きました。オーストラリアのカンタス航空B787「1330」便がメルボルン空港離陸・メルボルン空港着陸で一路南に飛行しています。①

前月12月17日版で強い向かい風対応で「南極大陸上空を通過した定期航空便」にふれていましたが、今回のフライトは南極大陸遊覧飛行です。調べてみたら右のような広告がありました。②

しばらくするともう1機います。③

メルボルン大晦日:2023年12月31日新年を真っ先に迎えましょう-白昼堂々と。メルボルン空港を出発し、世界で最も高く、最もユニークなお祝いのために、顎(あご)が落ちるほど美しい南極地域の上空を飛行します。

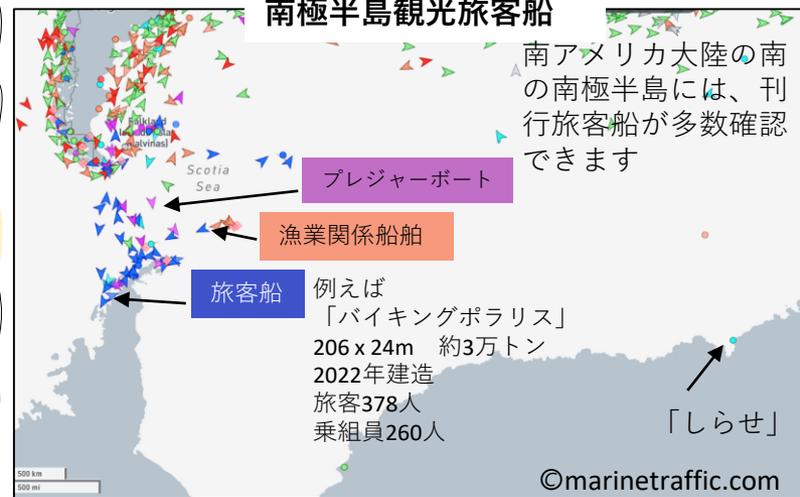
©カンタス航空

チェックイン:16:30 (2023年12月31日) ②-2
 出発:17:30 帰着:07:00(2024年1月1日)

南極大陸便は、メルボルン空港のカンタス国内線ターミナルを出発し、帰着します。チェックインはフライト出発時刻の1時間前までにお済ませください。飛行時間はあくまでも目安であり、変更される場合があります。以下略

南極半島観光旅客船

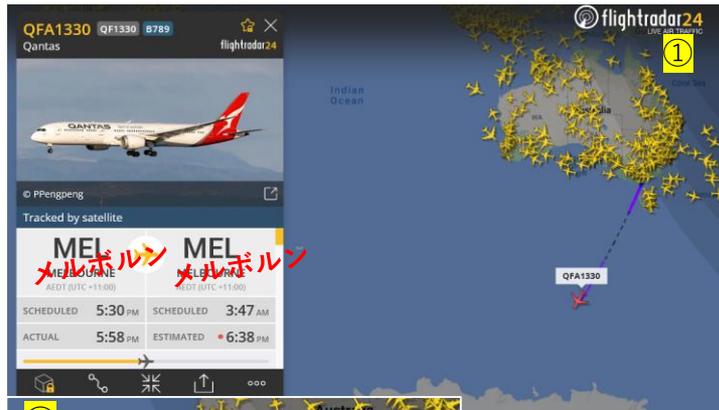
南アメリカ大陸の南の南極半島には、刊行旅客船が多数確認できます



例えば「バイキングポラリス」
 206 x 24m 約3万トン
 2022年建造
 旅客378人
 乗組員260人

「しらせ」

©marinetraffic.com



メルボルン
 MEL MEL

①



冰山も翼下に確認できたでしょう

高度3365m
 時速519km

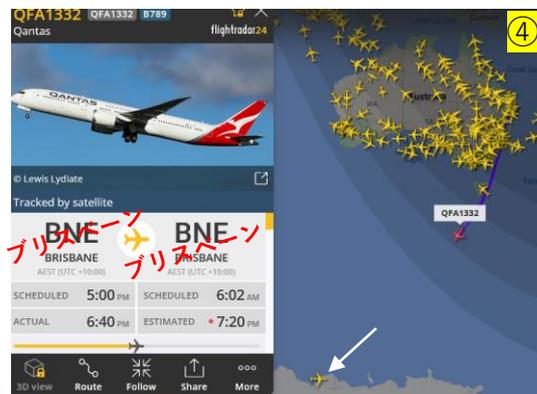
双方の航空機を互いに視認できたことでしょう

⑤



もう1機

③



BNE BNE
 BRISBANE BRISBANE

④

海岸に近いところを、遊覧飛行しています。各国の南極観測基地を巡っているようです。

ブリスベンからの便です



高度3360m
 時速717km

⑥

⑦